

こどもひろば

だいごう
2021.10 (第313号)

よんでみて！あたらしくはいった本

ほうほう

『おばけと友だちになる方法』

レベッカ・グリーン／作, 岸本 佐知子／訳 福音館書店 (J/G205)

■あなたは、おばけのことをこわいって思いませんか。じつはおばけって、人間と同じように友だちをほしがっているのだから、仲よくなるにはぴったりなんです。運よくおばけに見つけてもらえた時のために、新しい友だちとのつきあい方を学びましょう。



幼児 ★★★



『ケイン、きょうもよろしくね!』

ソン ギョク／文, ペク ウンジュ／文, シン ドウヒ／絵
しんにほんしゅつぱんしや
新日本出版社 (J/S752)

■目の不自由なわたしは、白いつえ「ケイン」がなければ、安全に歩くことができません。でも、ケインを使っていると、自分が障がい者だとだれにでもわかってしまい、ひそひそ声で悪口を言われることがありました。わたしはそれがいやで、ケインを使うのをやめてしまいます。



小学生 ★



『捨てないパン屋の挑戦』

井出 留美／著 あかね書房 (289/T25)

■実家のパン屋を継いだ田村陽至さんは、モンゴルからの留学生の「なんでまだ食べられるパンを捨てなくてはいけないの？」という言葉を引きかけに、「捨てないパン屋」を目指します。たくさんの種類のパン作りをやめて、まき窯で焼いた天然酵母のパンだけにするという大きな決断をします。

捨てないパン屋の挑戦
しあわせのレシピ



井出留美

小学生 ★★

★がおおいほど本のないようがむずかしくなるよ。

おはなし会のよてい

新型しんがたコロナウイルス感染症対策かんせんしやうたいさくを実施しておはなし会を開催かいさいします。

- ・おはなし会のはじまる10分さんかひようくらい前から、「参加票」をかいてもらいます。
- ・6組さんかほど参加せんちやくじゆんできます。(先着順)
- ・となりの人と、はなれてすわりましょう。
- ・2歳いじよう以上の人は、マスクをおねがいします。



10月のおはなし会

ひづけ	じかん	おはなしかい
10/5(火)	11:00~11:20	こうさぎおはなし会
10/23(土)	14:30~15:30	わくわくかみしばい会

こうさぎおはなし会

10月5日
(毎月だい1またはだい2火よう日)
11:00~11:20

わらべうた、えほんのよみきかせなどを
します。赤ちゃんから5才ほごしやくらいまでの
子どもと、保護者ほごしやのためのおはなし会です。

出演しゆつえん: おはなし紡ぎつむの会

11月のよてい 11月2日(火)

わくわくかみしばい会

10月23日(毎月だい4土よう日)
14:30~15:30

『うさぎとかめ』
『コロちゃんのえんそく大さわぎ』
『ピエリーノとまじよ』

いろいろなかみしばいをじょうえんします。

出演しゆつえん: まいまい塾じゆく ネットワーキング

11月のよてい 11月27日(土)



むりよう
だれでも無料で、
じゆうにさんか
できます。きてね!

お休みするおはなし会

「いちご」「おおばこおはなし会」「おはなし紡ぎつむの会」によるおはなし会つむは、
10月のおはなし会をお休みします。

としょかん

図書館にきてくれるみなさんへ

けんりつ としょかん

県立図書館のあいている日と時間

火ようび～木ようび ごぜん9時 から ごご7時 まで

土・日・しゆくじつ ごぜん9時 から ごご5時 まで

毎しゆう月ようびが、お休みです。



いしい ももこ

今月の本「石井桃子さんの本」10月1日(金)～11月7日(日)

いしいももこ

石井桃子さんは「クマのプーさん」や「うさこちゃんの絵本」「ピーターラビットの絵本」などを翻訳して日本にしょうかいしたり、おはなしの本を書いて活躍しました。

10月5日(火)に変更になりました。

たかまつし きくちかんきねんかん

高松市の菊池寛記念館では、10月2日(土)から11月7日(日)まで「石井桃子の101年 本は一生の友だち」という展示をしています。

いしいももこ

てんじ

けんりつとしょかん

いしいももこ

これに合わせて、県立図書館でも石井桃子さんの本をしょうかします。

- 『プーのはちみつとり』 A. A. ミルン／ぶん, E. H. シェパード／え,
いしい ももこ いわなみしよてん
石井 桃子／やく 岩波書店 (930/M3/23)
- 『ピーターラビットのおはなし』 ビアトリクス・ポター／さく・え,
ふくいんかんしよてん
いしい ももこ／やく 福音館書店 (J/P1/30-1)
- 『ありこのおつかい』 石井桃子／さく, 中川宗弥／え
いしいももこ そうや
福音館書店 (J/N3)

じどうしりょう

児童資料コーナー入り口近くの本だなおいています。

どの本も、かりることができます。ぜひ読んでみてください。

* 3ページまでは、小学3年生から習う漢字にルビ(ふりがな)をつけています。

* 「こどものひろば」は、県立図書館のホームページでも見るができます。

URL : <https://www.library.pref.kagawa.lg.jp/>

子どもと本を楽しむ大人のみなさんへ

●●おやこde図書館探検－図書館のひみつをさがそう！－●●

ふだんは見るできない書庫を見学したり、カウンターで図書館職員のお仕事を体験してみませんか？

日時：11月3日（水・祝日） 10：30～12：00

内容：図書館書庫の見学・資料探し、児童資料コーナーで本の貸出し体験など

対象：図書館に興味のある小学生とその保護者

定員：8組程度（小学生とその保護者で1組）

参加者は事前募集します。

※行事の詳細や申込については、館内で配布のチラシや県立図書館HPで案内する予定です。

※新型コロナウイルス感染症対策を実施して開催します。
感染状況によっては、中止する場合があります。

今月のコラム「昔話の魅力」

当館では、読み聞かせボランティアを始めたい方等を対象に、連続講座「子どもと本をむすぶ基礎講座」を開催しています。9月17日に小林いづみさん（安田女子大学非常勤講師）を講師にお迎えし、1回目の「子どもたちをお話の世界へ～昔話の魅力～」を開催しました。今回は初めてオンラインで県外の講師と会場をつないで行いました。

講座の最初に、「三枚のおふだ」のストーリーテリング（本を使わずにおはなしを覚えて語ること）の実演がありました。語ってもらうとそのリズムのよさ、繰り返しの面白さがよく感じられ、受講者のみなさんが引き込まれているのが分かりました。

そして、昔話を子どもが喜ぶ理由や特徴、昔話のメッセージなどをお話いただきました。

いくつか要点を挙げると、「昔話は民衆に語り継がれてきた話で、耳で聞くことを前提としているので、具体的で簡潔なことばで語られ繰り返しが多い」、「幼い子どもの文学を見るときに、昔話の特徴が参考になる」、「昔話には人生の深い知恵が込められていて、子どもたちに昔話を届けるときには、安易に書き換えられたものではなく、本来の昔話に近いものを選ぶ必要がある」ということでした。

実例や体験談を交えて明解にお話いただき、昔話の価値がよく分かる内容でした。今の子どもたちに昔話を伝えてきたいと改めて思いました。（H）

